

第3次大阪市エイズ対策基本指針（案）にかかる
パブリック・コメントの実施結果について

1 実施概要

- (1) 募集期間 平成29年7月11日（火）～平成29年8月10日（木）
(2) 募集方法 電子メール、ファクシミリ、送付、持参
(3) 閲覧・配架場所
健康局保健所感染症対策課、市民情報プラザ、健康局ホームページ
各区保健福祉センター、各区区民情報コーナー（出張所含む）
大阪市サービスカウンター

2 実施結果

- (1) 集計結果 受付通数2通（意見総数6件）
(2) 受付通数の内訳

【受付方法別】 (通)

電子メール	ファクシミリ	送付	持参
1	0	0	1

【性別】 (人)

男性	女性	その他
2	0	0

【受付方法別】 (人)

20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳以上
0	0	1	1	0

3 ご意見の要旨

- (1) 問題点がはっきりしておらず、国の指針があるから策定しているだけと感じられ、もっと主体的に書くべきである。(指針3頁)
(2) エイズ患者報告数の減少が、なぜ目標になるのか全くわからない。(指針5頁)
(3) HIV検査受検者数を12,000人以上とするだけで、増やすようにはなっていないですし、現実にも増えていない。まず実態がどうなのか詳しく調査すべきで、調査内容・実態把握が少なすぎると思います。(指針5頁)
(4) 評価指標の中で「予防意識の向上を図る」となっていますが、具体的にどのような指標なのか全くわかりません。具体的というわりに中身があいまいなので、もっと取り組みと評価方法を連動させてほしいと思います。(指針8頁以降)
(5) HIV検査が受検できる場所、時間帯が限定されていて不便だと思います。もっと人が行きやすくなる体制を充実させるべきだと思います。(指針10頁)

※ ご意見については、趣旨を踏まえて要約しています。

※ 1件は指針と関連のないご意見でしたので省略しています。